

ざらつきのある素材表面に付着したコンタミを逃さず検出！！

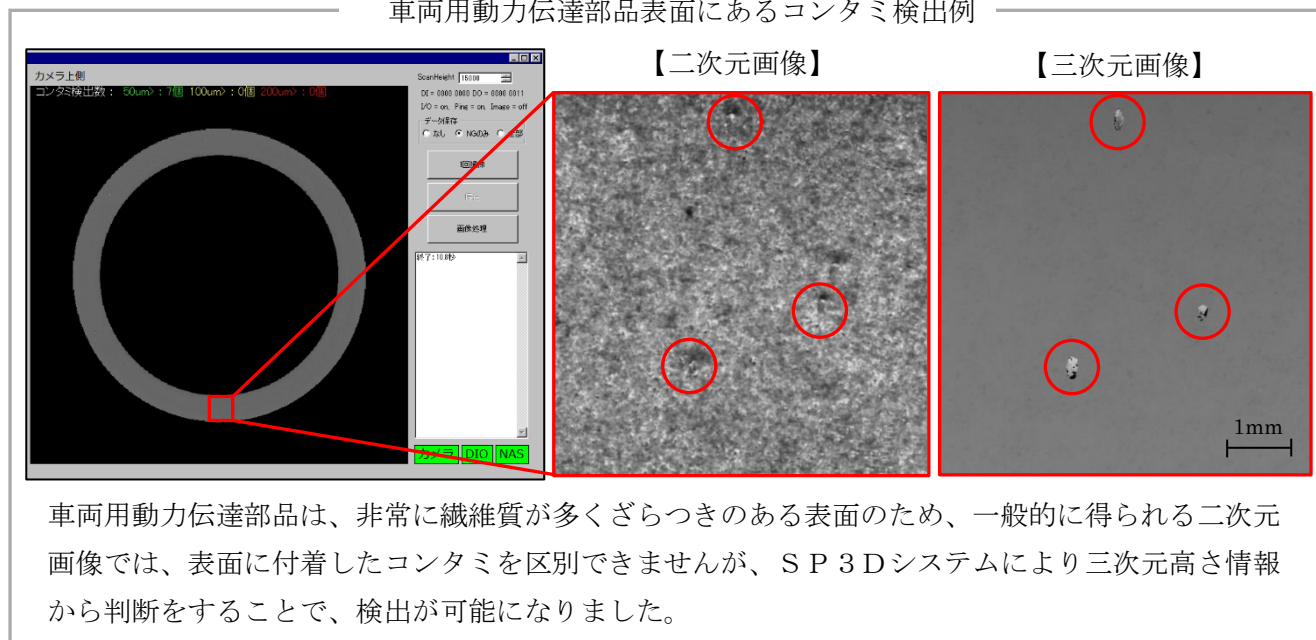
# 三次元コンタミ検出装置

～ S P 3 D 応用事例～

素材表面に付着しているコンタミ(異物)の検出は、一般的に数多くの検査装置で対応されています。しかし素材によっては繊維質で散乱が強くざらつきの酷いものもあり、これらは画像処理でもコンタミを区別できない場合がほとんどです。

三次元コンタミ検出装置は、特殊レーザースリット光源と三次元カメラで構成された S P 3 D システムで、このような極端にざらついた素材表面であっても、高さ情報による三次元画像からコンタミの特徴を捉えて検出しますので、過検出・誤検出がありません！！

車両用動力伝達部品表面にあるコンタミ検出例



## 特徴

### ★素材表面に付着しているコンタミを、三次元表面検査で高速に確実に検出！！

- ・素材表面の全面検査が可能
- ・30mmの視野幅において、画素ピッチ  $20\mu\text{m}$  ごとに  $1\mu\text{m}$  の分解能で高さ情報を取得
- ・50mm/秒の搬送速度により、直径200mmの円盤を12秒で検査
- ・ざらつきの酷い対象素材でも、明瞭な可視化が可能

### ★搬送装置との連携で良品と不良品を分別して払い出す自動検査システムを実現！！

- ・ローダー、アンローダとの連携で、良否判定結果に基づき自動で分別まで行う装置を構築します
- ・円盤形状をはじめ、平面パネルや円筒形状についても多数実績があります